

関西大学人間健康学部
客員教授講演会

虐待の淵を生き抜いて

～人にも自分にもあたらない社会をめざして～

児童虐待だけに限らず高齢者虐待、配偶者間暴力(DV)、体罰、いじめ、パワハラ、モラハラ等強い感情に振りまわされている人の心を本来の心に回復させる心のリカバリーをめざしています。産まれた時から極悪な人など一人もいない・・・問題を起こしている人を「悪い人・問題人」と捉えるのではなく「感情の表現方法の問題」と捉え、人が人にも、モノにも、そして自分にもあたらない社会をめざし、この機会にみなで考えていきましょう。

2025
12.18 木
10:40-12:10

関西大学堺キャンパス
A棟5階 SA501

講師

関西大学客員教授

島田 妙子 氏

一般財団法人児童虐待防止機構オレンジCAPO 理事長



1972年神戸市北区生まれ。

4歳の頃、両親の離婚で兄二人と児童養護施設に入所。7歳の時、父の再婚で家庭に復帰したが、継母と実父による壮絶な虐待が始まり、何度も命を落としかけた。現在は、関西150園の学校・幼稚園・保育園の「想い出のアルバム」DVD・BLU-RAYソフト制作会社を経営。

2010年末、心の支えであった次兄が白血病で他界した。これを転機に兄の思いを引き継ぎ、本当の意味での「児童虐待の予防」にむけての自叙伝を執筆するとともに、「大人の心を助ける」講演活動を積極的に行っている。「虐待」だけでなく、「命」「愛」

「子育て」「障がい」「介護」の幅広い内容により、中学生から大学生、保護者、行政

職員、教員を対象に講演活動中。

またその活動は、新聞やメディアに多数取り上げられ、実体験を基にした話には体験したからこそ伝えることができると定評を得ている。

2019年11月 NHK「クローズアップ現代+」出演。

